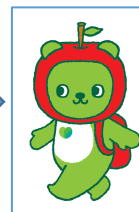


大阪 Report リポート



長野県大阪事務所・観光情報センター Report Letter Vol. 30 (2024. 11. 1)

長野県 PR キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

関西の今<トピックス>

- <2025 年大阪・関西万博> 開幕までいよいよ半年 <https://www.expo2025.or.jp/>
 - ・ 10 月 13 日で開幕まで半年となり、東京・名古屋・大阪など各地でイベントが行われた。大阪のランドマークの一つ「道頓堀グリコサイン」では P R 動画を放映、東京ではこの日からスタートした来場日時予約のキックオフイベントを開催。また、コンビニなどで紙の入場券の販売も開始。
 - ・ バンダイナムコ H D が展示する実物大のガンダムが完成、夢洲に迫力ある姿がお目見えした。岩谷産業も万博の海上輸送として運航する水素燃料電池船「まほろば」の完成を発表。
 - ・ オリックスが整備を手がける「空飛ぶクルマ」の離発着場施設の名称を「エキスポ パーティポート」に決定したと発表。機体を運航する丸紅などの 4 グループがデモ飛行を実施する計画。
- <観光> 訪日旅行消費額が過去最高
 - ・ 9 月訪日客は 287.2 万人、1~9 月の累計で 2,688 万人となり、昨年 1 年間の累計を上回った。円安の影響もあり、旅行消費額の累計も 5.8 兆円に達し、過去最高だった昨年をすでに上回った。
 - ・ 関西エアポートが関西空港国際線の冬ダイヤを発表、ピーク時の便数が週 1,353 便となりコロナ前の水準に回復、中でも韓国便が週 366 便で過去最高となった。
 - ・ 「中座くいだおれビル」が全面改装し来春開業すると発表、道頓堀のシンボル「くいだおれ太郎」は縦 6 m の立体看板として生まれ変わる。
- <産業・経済他> 関西は万博関連投資や訪日客回復が成長率を牽引
 - ・ 発生から 30 年になる阪神大震災の犠牲者を追悼する光の祭典「ルミナリエ」が、規模を拡大して来年 1 月 24 日から 2 月 2 日の会期での開催が決定。今秋スタートした N H K 連続テレビ小説（朝ドラ）「おむすび」でも震災を経験したヒロインらの成長や復興していく神戸の様子を描く。
 - ・ ターミナル駅直結では世界最大規模となる都市公園「うめきた公園」などが先行開業した J R 大阪駅北側の再開発区域「うめきた 2 期(グラングリーン大阪)」。55 店舗やホテル、オフィスが入る「南館」の 3 月開業を発表。関西最大級の温浴施設やアジア初進出の大規模フードマーケットが誕生する予定。
 - ・ シンクタンクのアジア太平洋研究所が、関西 2 府 4 県の実質域内総生産（G R P）の成長率を 24 年度 1.2%、25 年度 1.4%と予測。日本全体の成長率 0.3%（24 年度）、1.2%（25 年度）を上回る。訪日客回復や万博関連投資などの民間投資が成長を牽引する。



大阪での取り組みの今

最近の取り組みを紹介

● 「県産ぶどう試食・販売会」

（10/5：天神橋筋二丁目商店街 いこいの広場）

- ➡全農長野と連携して旬のぶどうや野菜・きのこ等の販売と P R を実施、クイーンレージュの試食アンケートでは、認知知度では前年からは上昇するもまだ 7 割強の方は知らないと回答、食べた感想では「甘味が強くて美味しい」「皮が薄くて食べやすい」と大好評で、多くが買い求めた。



●「秋の信州フェア」(10/10：大阪駅前第1ビル地下2階イベントスペース)

➡秋の味覚(果物・栗子餅など)を中心に信州の特産品を販売、旬のぶどう(シャインマスカット・クイーンルージュ)やりんご(シナノスイート・秋映)、牛乳パンなど、開店前から列ができ、早々に完売する人気ぶり。近畿長野県人会の皆さんの応援もいただいて同時にクイーンルージュの試食アンケートも実施、認知度は前述の天神橋筋商店街でのアンケートより5ポイント程度高かったものの、7割弱の方は知らなかったと回答、「テレビで見た」との声も複数あり、周辺オフィスビルで例年楽しみにしている方やなど期待の高さも伺えた。



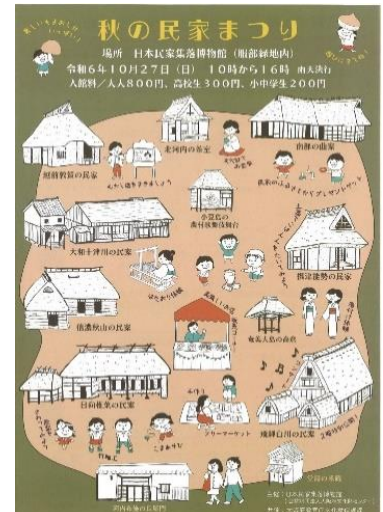
●「楽園信州移住セミナー」(10/12：シティプラザ大阪)

➡「働き方、暮らし方～移住後の仕事、どうしよう?～」をテーマに信州くらしの魅力を伝えるセミナーを開催、21組31名が参加。松本市に夫婦で移住した先輩移住者の移住相談から仕事や住まいを探すプロセスや現在の暮らしまでを丁寧に紹介。阿智村・木祖村・松本市・長野市・県宅地 建物取引業協会のプレゼン、個別相談を実施。参加者アンケートでは、地域を選択する条件として、自然環境や気候、就労の場などに重点をおく方が多く、既に移住を決めたうえで参加された方もいた。



●「秋の民家まつり」(10/27：豊中市 日本民家集落博物館)

➡17～19世紀の民家を移設復元、日本最初の野外博物館「日本民家集落博物館」で、「秋の民家まつり」が開催。岩手県から鹿児島県奄美大島までの民家11棟ある民家の中には、長野県栄村秋山郷の「信濃秋山の民家(国指定重要文化財)」もあり、お祭りでは、栄村の協力で来場者にパンフレットやノベルティなどを配付、秋山郷の観光や食・温泉などのPRも実施。親子連れで賑わった。



★「京都女子大学 藤花祭」(11/2-4：京都女子大キャンパス)

～学園祭に参加、観光物産やU I ターン就職など長野県の魅力をPR、牛乳パン、栗やくるみのスイーツなどを販売予定、長野県PRキャラクター・アルクマも登場、一般の方の来場も歓迎～



★「日本列島心のふるさと観光展」

(11/7-21：JR北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所が協働してPRコーナーに出展、秋冬の信州の魅力をもととパンフレットでPR～



★「長野県きのこの日イベント・信州きのこ大収穫祭」(11/7：大阪観光情報センター内)

～鍋シーズンを前に秋の味覚・きのこ等を販売、併せて秋冬の信州観光と観光情報センターをPR、5種類のきのこにスープの素を付けたお得なセット、定番の牛乳パンやおやき、りんごなどを販売予定



★「信州いいやまイイとこどり 飯もの直送便」

(11/8-10：ららぽーと甲子園 2Fパークウォークコート)

～飯山市主催・上高地あずさ珈琲コラボ事業、ふるさとの原風景がひろがる奥信濃・飯山市の特産品(米、りんご、きのこ、野沢菜、そば等)を販売、米どころ飯山の自慢の新米おにぎり&きのこ汁の無料配布、PRキャラクター「アルクマ」と「雪ん子」も登場、豪華特産品が当たる抽選会も実施、「大阪市・飯山市姉妹提携50周年記念」関係事業として開催～



★「いくの未来 お店バトル」(11/9：生野本通中央商店街)

～全国25道県等の特産品・名産品を販売する子供たちがオーナーの25店が、仕入れから販売まで大人顔負けの商売で競い合う。長野県のお店では牛乳パンやりんごジュースなどを販売～



★「JR Snow Resort 2024-2025 PRイベント」

(11/13-14：JR大阪駅 大阪ステーションシティ

ノースゲートビル2F アトリウム広場)

～「北陸新幹線で広がる銀世界へ」、各地の観光PRキャラクターも登場して信越エリアのスキー場や冬の魅力のPRを予定、～



★「冬の観光と味覚・地酒・伝統工芸品PR展示」

(11/20-12/19 京都駅前駿河屋ビル地下2階展示スペース)

～JR京都駅前の老舗和菓子屋「京 駿河屋」さんのご厚意で駿河屋ビル地下2階の展示スペースで、冬の観光などの信州のPR展示を実施～



